

＜第2次口述試験対策特別セミナー＞(3) (第一部資料)

(2017年11月12日)

ハロー通訳アカデミー
植山源一郎

【1】第2次口述試験 合格必勝の鉄板法則

四つの評価項目を意識しながら、回答することが大切である。

①プレゼンテーション ②コミュニケーション ③文法及び語彙 ④発音及び発声

●試験開始まで

- (1) 男性、女性ともに**スーツ**を着て試験に臨むこと。**試験官をリスペクトする。**
- (2) 時間には余裕をもって、早めに試験会場に行くこと。**心の余裕が平常心を生む。**
- (3) 合格必勝の信念固く、**最後の1分1秒まで**、ハローの資料、「300選」を見返すこと

●試験室での心得

- (1) 入室の際には、**大きな声**で、「Good morning!」「Good afternoon!」と言う。**先手必勝。**
- (2) 試験官が、通訳ガイドタイプか大学教員タイプか見分ける。
- (3) **通訳ガイドの立場**で話すこと。
- (4) **大きな声**で話すこと。
- (5) 試験官とは**談笑**するような気持で話すこと。決闘モードになってはいけない。

●通訳対策

- (1) 日本語が読み終わってから、**5～6秒後**に話し始めること。
- (2) ゆっくりでいいので、**文法的に正しく話すこと**を心掛けること。
- (3) 接続詞(And, But)を使い、**単文(S+V)**を重ねて話すことと話しやすい。

●プレゼンテーション対策

- (1) プレゼンテーションは、テーマを与えられてから、**30秒以内**に話し始めること。
- (2) プレゼンテーションの長さは、**1分30秒～1分45秒**を目安に話すこと。1分前後でも合格の事例あり。
- (3) 接続詞(And, But)を使い、**単文(S+V)**を重ねて話すことと話しやすい。
- (4) 英作文よりも**英借文**を心掛けよ。
- (5) 話せば話すほど危険である。**話しすぎないこと。**
- (6) 沈黙してしまったら、終わりである。**ともかく、1分間は話すこと。**
- (7) 最後の最後まで、**熱意とやる気**をアピールせよ。

【2】「口述試験の内容について」で示された例題(プレゼンテーション)の回答例

●ポイント

- (1) 話す内容をできる限り簡素なものにして、単文を重ねて回答を作成すると下記のようなになる。
- (2) 最後一文により、「外国人観光客の訪日旅行」がテーマであることを示す。

●京都の地理・地形・気候.

Kyoto is (located) in a basin (which is) surrounded by high mountains. This is why it is very hot in summer and very cold in winter in Kyoto. Kyoto was the capital of Japan for more than 1,000 years and there are many (Buddhist) temples and (Shinto) shrines. **Many foreign tourists visit Kyoto every year.**

<訳>

京都は、高い山々に囲まれた盆地の中にあります。これが、京都が、夏とても暑く、冬とても寒い理由です。京都は、1000年以上に渡り日本の都だったので、多くのお寺や神社があります。**多くの外国人観光客が、毎年、京都を訪れています。**

●日本の首都

Tokyo is the capital of Japan and it is the center of Japan's politics, economy and culture. The Imperial family live in the Imperial Palace in Tokyo. **Asakusa, Ginza and Akihabara are the popular places many foreign tourists visit.**

<訳>

東京は日本の首都であり、日本の政治、経済、文化の中心です。天皇一家は、東京にある皇居に住んでいます。**浅草、銀座、秋葉原は、多くの外国人旅行者が訪れる人気のある場所です。**

●日本の農業

Japan's major agricultural product is rice. Because of Japan's decrease in agricultural production, it is one of the largest food importers in the world. And Japan's food self-sufficiency rate has been as low as about 40 per cent (**Washoku or Japanese cuisine was designated as Intangible Cultural Heritage in 2013.**)

<訳>

日本の主な農産物は米です。日本の農産物の生産量の減少により、日本は、世界でも有数の食糧輸入国となっています。日本の食料自給率は、約 40%と低いです。**(和食は 2013 年に無形文化遺産に登録されました。)**

【3】「口述試験の内容について」で示された例題(通訳)の回答例

●ポイント

単文を重ねて回答を作成すると下記のようなになる。

- 浅草は、江戸時代から演劇でにぎわう歓楽街でした。浅草寺は、雷門にぶら下がる大きな提灯が有名ですが、仲見世と呼ばれる商店街と共に象徴的な観光地点となっています。

Asakusa has been a popular amusement area with theatrical entertainments since Edo period. Sensoji Temple is famous for its big lantern hanging from Kaminarimon thunder gate. The temple is a symbolic sightseeing spot together with a shopping street called Nakamise.